常盤化工株式会社（印刷業）

常盤化工株式会社



本社外観と製品紹介

〇本社所在地：宮城県仙台市若林区
〇事業概要：食品向け軟包装パッケージの企画・製造事業
〇常時使用する従業員：40名
（2026年3月時点）
〇現在の売上高：10億円
（2026年3月期）
〇法人番号：5370001009528
〇Web：http://tokiwakako.jp

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
常盤　建

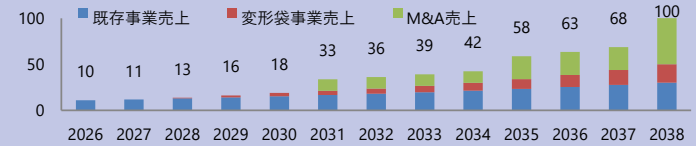
東北のおいしいを、もっと遠くへ。世界へ。

当社の強みは、小ロット対応力、包装設計力、そして東北の食品メーカー様の課題に最後まで向き合う提案力です。この強みをさらに磨き、食品メーカー様の商品開発や省力化を支え、地域の優れた食品を全国、そして世界へ届けることで、東北の食文化を守り、次世代へつないでいきます。今後は、変形袋をはじめとする高付加価値包装を新たな成長の柱に育てます。さらにM&Aを通じて、全国の包装事業者が培ってきた雇用、技術、顧客との信頼関係を承継し、包装供給基盤を強化します。2038年の売上高100億円達成に向け、顧客、地域社会、社員、取引先とともに、常盤化工だからこそ実現できる未来に挑戦します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2038年の売上高100億円達成に向け、既存事業・変形袋事業の生産拡大を軸に、M&Aによる規模拡大を図る。



課題

・製袋工程を中心とした生産能力不足
・老朽化したラミネート設備による品質ロス
・工場スペースの不足及び工程間動線の非効率
・人材定着及び多能工化の推進

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

・生産能力の増強
新工場への投資により変形袋対応製袋機等を導入し、製袋工程を中心とした後工程のボトルネックを解消し、高付加価値包装の受注拡大につなげる。
・工場レイアウトの最適化
各工場の設備配置を見直し、工程間の搬送・滞留によるロスを削減する。
・品質管理体制の高度化
検査機能を備えた新設備に更新し、不良の早期発見と材料ロスを削減し、品質向上につなげる。

実施体制

・新工場の安定稼働
各部門が連携し、設備の導入から試運転、量産移行まで計画的に進める。
・人材育成、定着の強化
教育体制とスキルマップを整備し、早期育成・多能工化を推進。週休3日制の導入も見据え働きやすい職場環境を整備し、人材の定着を図る。
・進捗、効果管理の徹底
部門横断で生産・品質・人材・売上の進捗を管理し、課題への改善策を迅速に実行する。

※本宣言は企業自身がその責任において売上高１００億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです